

常に口腔内を清潔に

【問い】 骨を強くする薬を飲んでいましたが、最近、より強い薬に変わりました。副作用で顎の骨が溶けることがあると聞きましたが、どうしたら良いのでしょうか？
(長崎市、67歳女性)

顎骨壊死



【答え】 お尋ねの薬は骨吸収抑制薬と呼ばれ、骨粗鬆症の治療や乳がん、前立腺がんなどの骨転移を防ぐ薬として大変優れた効果があり、広く使われるようになりました。しかし、それほど頻度は高くないものの、服用により顎の骨が壊死する「骨吸収抑制薬関連顎骨壊死」という副作用が出る場合があります。

顎骨壊死の主な症状は、歯肉の痛みや腫れ、抜歯後の治りが遅い、歯の根元の骨の露出などで、大変強い痛みを伴います。原因として細菌感染が考えられています。口の中が不潔で炎症がある場合や抜歯などの処置を契機として、発症することがあります。

そもそも、顎の骨は感染が起こりやすい部位です。約800種類以上の細菌が1立方

センチあたり1千億程度存在しており、壊死を発症しやすいのです。

発症の予防に効果があるのは、感染源の除去と口腔ケアです。まずは薬の開始前に歯科を受診して、抜歯などの必要な治療はあらかじめ済ませましょう。服用開始した後も、継続的に歯科医院で歯のクリーニングや治療を受け、常に口の中の清潔を保ちましょう。

合わない入れ歯による傷も骨壊死のきっかけになりますので、我慢せず処置を受けてください。服用開始後に抜歯などの外科治療が必要な場合は、歯科医師が主治医と連携を図り、休薬などを含めた治療方針を決定しますので、安心してください。

口には関係ないからと、患者さんからお知らせいただけないこともあります。歯科医院を受診する際はお薬手帳を提示し、骨粗鬆症やがんの治療中である旨を、必ず伝えてください。詳しくはかかりつけ歯科医院に相談してください。

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

回答者

上田 美由紀

長崎市丸山町
上田歯科医院 歯科医師

